

# 弾道ミサイル発射（Jアラート発令）時の対応

## （1）目的

弾道ミサイルが発射され、全国瞬時警報システム（Jアラート）が発令された場合、本校関係者が、落ち着いて速やかな避難行動をとり、正確且つ迅速な情報収集を行い、安全を確保することができるよう以下の行動指針を定める。

## （2）行動指針

Jアラートには、第1報から第3報までの3つの警報があり、

第1報は「ミサイル発射情報・避難の呼びかけ」、

第2報は「直ちに避難することの呼びかけ」、

第3報は「落下場所等についての情報」

から構成されている。

Jアラートの情報内容を事前に理解し、正しい情報収集を行い、落ち着いた行動をとるようにすること。

### ア Jアラート警報発令時（第1報）

#### （ア）在校時の対応

緊急校内放送によりその情報を校内に伝え、以下の危険回避の指示を行う。

#### ① 屋内にいる場合

- ・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。
- ・教室では、机の下に身を隠し、頭部を守る。
- ・机のない場所では、床に伏せ頭部を守る。

#### ② 屋外にいる場合

- ・近くの建物や地下街に避難する。
- ・適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

#### （イ）登下校時の対応

#### ① 近くの建物や地下街に避難する。

#### ② 適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

### イ 第2報以降

第2報以降は、Jアラートの避難指示に従い、落ち着いた行動をとること。

また、落下物らしき物を発見した場合には、決して近寄らず、職員・警察・消防等に連絡すること。